



平成 20 年 7 月 22 日

各 位

会社名 グッドウィル・グループ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堀井 慎一
 (コード番号 4723 東証第一部)
 問合せ先 広報・IR本部 IR部 部長 前田 智之
 (TEL . 03-3405-9262)

特別損失の発生及び平成 20 年 6 月期 (第 14 期) 通期連結業績予想の 修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 5 月 30 日に公表致しました、平成 20 年 6 月期 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日) 通期連結業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせ致します。

記

1 . 通期連結業績予想数値の修正 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(金額の単位 : 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	580,000	9,000	15,000	9,000	円 銭 3,531 74
今 回 修 正 予 想 (B)	580,000	9,000	15,000	30,000	円 銭 11,772 47
増 減 額 (B-A)	-	-	-	21,000	-
増 減 率 (%)	- %	- %	- %	- %	-
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 6 月期)	509,001	9,945	6,794	40,708	円 銭 19,510 20

2 . 修正の理由

下記理由により、前回の通期連結業績予想を修正するものです。

- ・ 連結当期純利益について

連結当期純利益は、 300 億円 (前回予想 90 億円) と前回の業績予想と比べて 210 億円減少する見込みです。

当社子会社株式会社グッドウィル廃業に伴う損失約 150 億円、減損関連等約 20 億円の特別損失、過年度法人税等の発生による約 10 億円及び繰延税金資産の取崩し約 30 億円を減少要因として見込んでおります。

(1) 特別損失について

(金額の単位：億円)

内容	対象額
当社子会社グッドウィル廃業に伴う損失	150
減損関連等	20
合計	170

当社子会社グッドウィル廃業に伴う損失

平成 20 年 6 月 25 日「当社子会社株式会社グッドウィルの事業の廃止に関するお知らせ」にて既に開示しております通り、本年 7 月 31 日を目処として当社子会社グッドウィルの全事業を廃止することを予定しております。これに伴う清算費用等として、のれんの減損約 65 億円、清算に伴う損失見込額等約 85 億円を見込んでおります。

減損関連等

平成 20 年 6 月 20 日「当社子会社の固定資産譲渡に関するお知らせ」にて既に開示しております通り、当社子会社株式会社グッドウィル・プレミアの固定資産を譲渡したことにより、約 7 億円の減損損失が発生しております。

また、当社グループ会社において当初見込まれていた営業利益及び経常利益の減少に伴い、のれんの減損及び固定資産の減損等合わせて約 13 億円を見込んでおります。

(2) 過年度法人税等の発生について

当社及び当社グループ会社は、平成 17 年 6 月期から平成 19 年 6 月期に係る課税年度の法人税等に関して、東京国税局により通常の税務調査を受け、その結果、当局との見解の相違する部分もありましたが、当社及び当社グループ会社として改善すべき点もあり、ご指摘に従い修正申告書を提出致しました（一部については更正予定）。

これに伴い、グループ合計で過年度法人税等約 10 億円(地方税 1.3 億円、重加算税当社試算 1.2 億円を含む)が発生すると見込んでおります。

尚、重加算税の主なもの、M&A 関連経費の負担の一部について指摘を受けたことによるものであります。

(3) 繰延税金資産の取崩しについて

当社子会社グッドウィルの事業廃止等の環境を鑑み、繰延税金資産の取崩しを行うことで法人税等調整額、約 30 億円の発生を見込んでおります。

[業績予想に関する留意事項]

上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

以 上